



ふれあい福祉

高梁市社会福祉協議会広報紙

第12号

発行
社会福祉法人
高梁市社会福祉協議会
・高梁総合福祉センター内
・電話 (0866) 22-7243



「ふれあい福祉講座」を開催

落語家 林家花丸さんが講演

高梁市社会福祉協議会は2月8日、平成18年度「ふれあい福祉講座」を高梁総合文化会館で開催し、講座や講演などを行いました。

この日は民生委員児童委員、福祉委員やボランティア団体から約600人の方が参加されました。(2面に関連記事)

もくじ

ふれあい福祉講座	②	支会だより	⑤～⑥
共同募金他	③	寄付	⑦～⑧
宇治町健康福祉のつどい	④		

ふれあい福祉講座 市民参加による福祉のまちづくり

高梁市社会福祉協議会では、地域住民が福祉に対する理解を深め、共に励まし合い支え合う福祉のまちづくりに寄与することを目的に「ふれあい福祉講座」を開催しました。(1面関連)

全市の福祉委員ら六百人が参加

この講座は合併前の高梁市社協では毎年開催しておりましたが、今年度から全市を対象とし、各支会から福祉委員ら六百人の参加がありました。

相互支援の気持ちが不可欠

開会にあたり平田会長が「市民が安心して暮らせる社会を築くためには、相互で支援するという気持ちが不可欠で、社会福祉協議会も基盤を強化し、地域



開会あいさつをする平田会長

福祉につなげていききたい」とあいさつをしました。

また来賓

の秋岡市長は「厳しい財政状況の中ではあるが希望の持てる高梁をつくるためにも健康福祉については引き続き取り組んでいきたい」と話されました。

地域包括支援センターの

業務を解説

講座では、高梁市地域包括支援センターの佐藤二郎所長補佐から、十八年度の介護保険法の改正に伴い設立された地域包括支援センター

の役割や業務についての説明がありました。

佐藤さんは「当セン



地域包括支援センター業務について話す佐藤所長補佐

ターでは、介護予防の相談や介護予防ケアプランの策定を行っており、また介護保険だけでなく、様々な制度や地域資源を利用した総合的な支援も行っています」と話されました。

「笑いで癒す健康」

花丸さんが講演

記念講演では落語家の林家花丸さんが「笑いで癒す健康」と題してユーモアを交えて講演をされました。

花丸さんは近年、うつ病の方が増えてきているが、そうした人への周囲の接し方としては「全く関係のない話をしてあげてください。そうすれば、話にも入ってきやすいし、相談にも乗ってあげられるようになる。また趣味を持って、好きなことに打ち込み気持ちの切り替えをすることも大切なことである」と。そして「笑いには緊張を和らげストレスを解消する効果があり、笑う機会を自らつくるのが健康に役立つ」と話されました。

講演の後の落語では、参加者を笑いの渦に巻き込み大いに盛り上がり、幕を閉じました。



花丸さんによる「落語」

「福祉移送サービス」のご利用について

福祉移送サービスを四月一日から引き続きご利用される方は、継続会費の納入が必要となります。会費を納入されていないと四月一日からのサービスが利用できなくなりますのでご注意ください。

▼会費 一、〇〇〇円/年
サービスを希望される方は社会福祉協議会本所・各支所へお問い合わせください。

共同募金へのご協力 ありがとうございました

赤い羽根共同募金

平成十八年度の赤い羽根共同募金の募金額が確定しましたので報告いたします。

この配分につきましては、岡山県共同募金会で十九年度当初に決定され、配分が受けられる予定です。

実績額 6,755,126円
(内訳)

戸別募金	4,963,222円
街頭募金	58,088円
法人募金	1,133,200円
学校募金	21,215円
職域募金	531,222円
その他募金	48,179円

歳末たすけあい募金

平成十八年度の歳末たすけあい募金の募金額が確定しましたので報告いたします。皆様から三、〇七三、一八三円の募金をご協力いただき、岡山県共同募金

会から配分を受け、在宅寝たきり高齢者と難病世帯への慰問金として、またボランティア団体、福祉団体へ対して配分を決定しました。ご協力ありがとうございました。



カルタやゲームを寄贈

高梁小、富家小の児童会

高梁小と富家小の児童会から、このほど高梁市社会福祉協議会へカルタやゲームの寄贈がありました。

高梁小児童会からは、高梁総合福祉センターへ代表者六人の訪問があり「思い出カルタ」と「ゲームレール」を。また富家小児童会からは、五、六年生二十一人が備中デイサービスセンターを訪問し、交流の後、「リハビリゲーム」の寄贈がありました。これらは児童会が空き缶の回収を行い、その収益金で購入されたもので、福祉協議会ではデイサービスやミニデイサービスで活用させていただきます。



目録を贈る高梁小児童会の代表者



ゲームを贈る富家小児童会の代表者

新見市社協と合同で研修会

地域福祉権利擁護事業

二月二十二日、地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会を高梁総合福祉センターで開催しました。



成年後見制度について説明をする林先生

この研修会は、地域生活支援についての研修と情報交換を目的に、昨年度より高梁市社協と新見市社協が合同で開催しており、二地域の生活支援員及び社協職員約二十人が参加。今回は林忠治司法書士を講師として迎え、成年後見制度とその関係実務について研修をしました。実例を基にした成年後見制度の活用方法や相続・遺言について解りやすく説明があり、参加した生活支援員は「支援を行う者の立場に立った内容で良かった。今後、地域支援を行う上で参考にしていきたい」と話されていました。

宇治町健康福祉のつどいを開催

地域住民百人が参加

二月二十五日、宇治地区社会福祉協議会と彩り宇治福祉の会は、宇治町総合会館で「健康福祉のつどい」を開催し、地域住民約百人の参加がありました。

健康福祉のつどいは、健康で心豊かに暮らせる地域づくりを旨とし、平成十四年度から毎年開催されており今回が五回目です。この日は講演やイベントのほか各クラブによる作品の展示がありました。

講演では中世夢が原（井原市）の日高奉文さんによる、「いきいき人生」「自分の行き方を探る」と題して、日高さんは十五年前に今の仕事に就かれていますが、帰岡されるまでの東京での生活や、海外に滞在された数々の経験を通して今の自分が見つめら



講演される日高さん

れるようになった。何事も経験することが大事であることを話されました。

午後からは岡山アコーディオンクラブの松山武雄会長を招いて「歌おうみんな」で「歌声喫茶」を開催。昭和から現代までの歌謡曲をアコーディオン伴奏に合わせ皆さんで合唱を楽しみました。ご高齢の方は昭和初期の歌に昔を思い出し懐かしみながら、口ずさんでおられました。

松山さんは、岡山、倉敷、赤磐市の喫茶店や公民館に向いて「岡山うたごえ喫茶」を開き、お年寄りらと合唱を楽しんでおられます。



松山会長の伴奏により全員で合唱した「歌声喫茶」

高梁市シルバー人材センター

シルバー人材センターに入会しませんか

働く意欲のある高齢者に、知識、経験、技能を活かした臨時的・短期的な仕事を提供します。

☆会員を募集中

高梁市にお住まいの原則として六十歳以上の方で、健康で働く意欲のある方ならどなたでも入会できます。たくさんの出会いと生きがいがあるあなたを待っています。

☆仕事の受注

技能・経験・資格を活かし、皆様のご要望に応じお仕事をお引き受けいたします。電話でお申込になれます。植木の手入れ、障子の張り替え、草刈りなどお気軽に相談ください。

☆問い合わせ

高梁地区(高梁総合福祉センター内)	電話	22-7243
成羽地区(成羽総合福祉センター内)	電話	42-2005
川上地区(川上デイサービスセンター内)	電話	48-9770
備中地区(備中高齢者生活福祉センター内)	電話	45-3131



支会だより

成羽

ささゆり苑で餅つき

布寄直売所組合員

二月二十一日、農産物販売所「かぐら街道布寄直売所」の組合員十人が、ささゆり苑へ餅つき慰問に来られました。餅つきには年末と旧正月の時期に毎年来ていただいています。入居者の方はつきたての餅を美味しくいただきました。組合員皆さんの心温まる慰問に感謝しておられました。



餅つきを楽しむ入居者

有漢

「とんど焼」で三世代交流

有漢八幡町内会では、集落福祉活動普及促進事業として、一月十四日、伝承行事の「と

んど焼」で地域の三世代が交流しました。

寒空のもと、子供から高齢者まで四十二人がお飾りや書き初めを各家庭から持ち寄ってとんど焼をしました。その後、男性が女性の指導のもとで料理を作り、おでんや甘酒を振舞いました。

参加者は「行事を子供たちに伝承でき、また地域の皆さんが集まって交流する機会が持ててよかった」と話されていました。



三世代で交流する八幡町内会の皆さん

備中

児童生徒がボランティア活動

備中町の児童生徒がボランティア活動の一環として備中

デイサービスセンターを訪問して、利用者との交流や施設の清掃を行いました。児童らの元気な合唱や演奏、銭太鼓の発表に続きゲームなどで交流を行いました。利用者の皆さんは楽しいひとときを過ごしました。



西山小学校



湯野小学校



富家小学校



備中中学校



川上

防火について学ぶ

支会では、川上デイサービスセンターなどの利用者や施設入居者、職員を対象に防火安全知識の習得のため研修会を開催しました。

研修には多数の参加があり、講師の市消防本部職員から、火災の予防対策や消火器の取り扱い、また万一火災が発生した場合の消防機関への通報など解りやすく説明していただきました。参加者は、「防火について勉強になった。乾燥して火事が発生しやすい時季なので気をつけたい」と話され、防火に対する認識を高められたのがうかがえました。



市消防職員による研修会

高梁

新年会で舞踊や狂言

津川地区ミニデイサービス

一月十九日、津川町総合会館で津川地区ミニデイサービスの新年会が行われました。

利用者とボランティア約五十人の参加があり、昨年から共に練習を重ねてきた銭太鼓や舞踊を発表。また、ボランティアの方による狂言も熱演されました。



狂言を熱演するボランティアの方々

今日からできる認知症予防③

どんな食べ物が効果的なの？

野菜・果物を食べよう

野菜、果物に含まれるビタミンC、ビタミンE、ベータカロチンには、酸化作用があり、認知症の予防に効果的だということがわかっていきます。

ビタミンCが多く含まれる食物

レモン、いちご、じゃがいも、さつまいも、れんこん、キャベツ、チンゲン菜、小松菜、ピーマン、春菊、カリフラワーなど

ビタミンEが多く含まれる食物

アボガド、かぼちゃ、さつまいも、春菊、たけのこ、にら、ほうれん草など

βカロチンが多く含まれる食物

青ネギ、アスパラガス、オクラ、かぼちゃ、小松菜、春菊、ピーマン、だいこん葉、チンゲン菜、にら、人参、パセリ、ほうれん草、トマトなど

魚を食べよう

魚を食べている人は認知症になりにくいことがわかっています。特に、サバなどの青魚に含まれているDHAやEPA（不飽和脂肪酸）は、脳の神経伝達をよくした

り、脳の血行をよくするはたらきがあります。

DHAやEPAが多く含まれる魚

イワシ、サバ、サンマ、マグロ、ハマチなど

お酒を飲むなら赤ワインがおすすめ

ワインの飲み過ぎは体によくありませんが、適量を楽しく飲むなら、認知症予防にとって効果的だといえます。

カナダの研究では、週一回以上ワインを飲む人は毎週は飲まない人に比べて、アルツハイマー型認知症になる危険度が約半分ですむことがわかりました。

特に赤ワインに多く含まれているポリフェノールには、アルツハイマー型認知症の脳に見られるアミロイド斑ができるのを抑えるはたらきがあることがわかっています。

(宇良千秋氏の講演より)



社会福祉協議会へのご寄付

19年1月~2月

ありがとうございました

高梁市社会福祉協議会へ平成19年1月と2月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁支会へ》

金一封 有漢町 戸田 義則

(故・多喜子様のー)

十万円 高倉町 中村 圭吾

(故・寿様のー)

金一封 鍛冶町 中村 久代

(故・忍様のー)

金一封 川面町 藤川 量弘

(故・勲様のー)

金一封 高倉町 横見 勤

(故・雄一様のー)

金一封 落合町 西 英之

(故・敏夫様のー)

金一封 高倉町 入澤眞智子

(故・暁様のー)

金一封 鉄砲町 田邊 吉章

(故・晋介様のー)

金一封 石火矢町 岡村禎一郎

(故・榮義様のー)

金一封 中井町 西 進久

(故・滋夫様のー)

五万円 玉川町 樋口 由美

(故・幸男様のー)

金一封 中井町 石川 勝美

(故・福子様のー)

金一封 正宗町 森上いわの

(故・都様のー)

五万円 中井町 大森 林藏

(故・定雄様のー)

金一封 新町 山本 寿子

(故・久義様のー)

金一封 岡山市 長吉 旭

(故・亀様のー)

金一封 下町 国枝 秀雄

(故・獅郎様のー)

金一封 岡山市 本倉 新一

(故・寛様のー)

金一封 落合町 野口 昭一

(故・満様のー)

金一封 倉敷市 岡本 純平

(故・茂登枝様のー)

金一封 新町 松永 雅伯

(故・隆子様のー)

金一封 宇治町 豊田 重雄

(故・ラブンのー)

《川面地区へ》

金一封 川面町 藤川 量弘

(故・勲様のー)

《巨瀬地区へ》

金一封 巨瀬町 山本 幸利

(故・正光様のー)

《中井地区へ》

五万円 中井町 内藤 茂己

(故・勉様のー)

金一封 中井町 赤木 昇

(故・春乃様のー)

三万円 中井町 大森 林藏

(故・定雄様のー)

《玉川地区へ》

金一封 玉川町 中戸 義雄

(故・清翁様のー)

三万円 玉川町 樋口 由美

(故・幸男様のー)

金一封 玉川町 石田 稔

(故・於隆様のー)

《宇治地区へ》

金一封 宇治町 齊藤 安子

(故・静一様のー)

金一封 宇治町 大府 孝之

(故・文字様のー)

金一封 宇治町 平野 孝志

(故・志乃女様のー)

金一封 宇治町 豊田 重雄

(故・ラブンのー)

金一封 宇治町 土田 勝利

(故・アキ様のー)

《松原地区へ》

金一封 松原町 吉平 初夫

(故・春子様のー)

《落合地区へ》

金一封 落合町 植田 康弘

(故・孝義様のー)

《有漢支会へ》

金一封 有漢 戸田 義則

(故・多喜子様のー)

金一封 上有漢 近藤 一郎

(故・重子様のー)

金一封 有漢 森本 晶

(故・皆代様のー)

《成羽支会へ》

金一封 佐々木 平松 正寛

(故・英志様のー)

金一封 布 寄川上 龍伍

(故・忠志様のー)

金一封 成羽 継山 昭

(故・賢二様のー)

金一封 下原 仲田 良治

(故・改治様のー)

《川上支会へ》

金一封 高山 杉 茂典

(故・豊様のー)

金一封 領家 藤井 清蔵

(故・富貴子様のー)

金一封 仁賀 新屋 隆三

(故・壽美子様のー)

金一封 地頭 加藤 義彰

(故・壽太郎様のー)

金一封 地頭 岡崎 省吾

(故・勲様のー)

金一封 地頭 富田 健三

(故・倍充様のー)

金一封 仁賀 広江玄二郎

(故・宏様のー)

金一封 地頭 芳賀 浩治

(故・邦次様のー)

金一封 地頭 山室 訓司

(故・哲壽様のー)

金一封 七地 上川 豊

(故・良一様のー)

金一封 仁賀 山室 節子

- 〔一般寄付〕
- 《高梁支会へ》
 - 金一封 匿名 名
 - (社会奉仕として 第二七二・二七三回目)
- 《川面地区へ》
 - 金一封 川面町 川西 操
 - (退院内祝いとして)
- 《巨瀬地区へ》
 - 金一封 七地 川上 修成
 - (故・吉章様の！)
 - 金一封 領家 大月 康得
 - (故・明様の！)
- 《中井地区へ》
 - 五万円
 - 中井チャリティーゴルフ会
 - 金一封 中井町 山口 幸江
 - (退院内祝いとして)
 - 《有漢支会へ》
 - 一万円 真庭市
 - (北房ランドリー)
 - (一般寄付として)
 - 金一封 有漢 佐藤 操
 - (退院内祝いとして)
 - 金一封 有漢 岡本あさ乃
 - (退院内祝いとして)
 - 金一封 有漢 植木 太作
 - (退院内祝いとして)
 - 金一封 上有漢 中山美代子
 - (退院内祝いとして)
 - 金一封 上有漢 野田 定茂
 - (退院内祝いとして)
 - 《成羽支会へ》
 - 五十二万九千三百六十円
 - チャリティーバザー委員会
 - 委員長 圓橋克治
 - (チャリティーバザー収益金として)
 - 《川上支会へ》
 - 金一封 下大竹 前原 昇
 - (退院内祝いとして)
 - 金一封 下大竹 川上ココヨシ
 - (退院内祝いとして)
 - 金一封 地頭 森川 盛久
 - (退院内祝いとして)

お知らせ

身体障害者巡回更生相談

相談日 五月八日(火)

受付 十時～十二時

審査開始 十時三十分

科目 肢体・聴覚

内容 補装具(義肢、装具、補聴器など)の交付

や修理の相談等

その他 相談は無料(補装具の交付、修理には原則として費用の割の負担が必要です。)

会場 高梁総合福祉センター

持参品 印鑑、身体障害者手帳

問い合わせ 市役所社会福祉課

TEL 0264

課

- 《備中支会へ》
 - 金一封 布賀 内田 芳男
 - (一般寄付として)
 - 金一封 布賀 原田 富重
 - (退院内祝いとして)
 - 金一封 東油野 村上フミコ
 - (退院内祝いとして)
 - 金一封 平川 平奥 保
 - (退院内祝いとして)
- (退院内祝いとして)
 - 金一封 下大竹 前原 基成
 - (退院内祝いとして)

●ボランティア活動中の…ケガや賠償事故を幅広く補償!

ボランティア活動保険

特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- ボランティア自身の食中毒や熱中症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)



掛金

Aプラン……300円

Bプラン……500円

Cプラン……700円

天災危険補償タイプもあります。

お問合せやご相談は…
高梁市社会福祉協議会
 (本所・各支所)まで